

北信越地区高等学校

自然科学部研究発表会

2月9日(土)、新潟県上越市の上越市立直江津学びの交流館で「第6回北信越地区高等学校自然科学部研究発表会」が行われました。この会は北陸(石川、富山、新潟、長野)の各県4校の代表が集まって、研究成果を発表するものです。石川県の代表の4件の内、3件が七尾高校の研究でした。レベルの高い研究発表も多く、とても参考になる会でした。

七尾高校から発表したのは次のグループです。

化学部門 「赤い牛乳ができる原因について」 **優秀賞・ベストプレゼンテーション賞受賞**

26H 長谷川さん、箕田さん、山屋さん、吉野さん

生物部門 「紫外線による植物への影響について」

26H 井田さん、久水くん、古田くん、松田さん

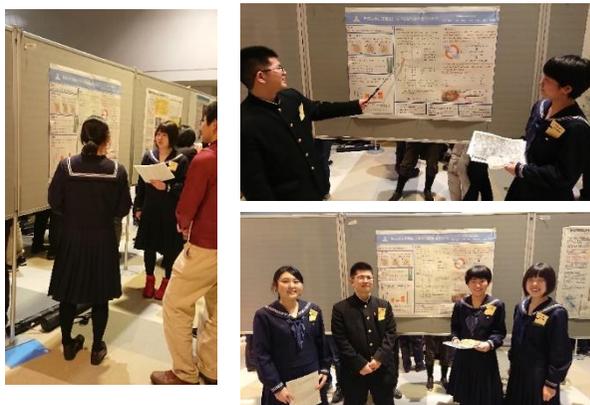
地学部門 「千里浜で車が走ることができる理由」

26H 小淵さん、杉田くん、本多くん、南くん



日本古生物学会

1月26日(土)、神奈川県立生命の星・地球博物館で行われた「日本古生物学会第168回例会」で26Hの大西さん、小石くん、中橋さん、山辺さんが現在取り組んでいる研究『焼成された珪藻土における間隙の体積について』をポスター発表してきました。ポスター発表では、研究者や参加者の方から直接コメントをいただくことができました。



平成30年度

福井県合同課題研究発表会

2月11日(月・祝)、福井市地域交流プラザアオッサで行われた「平成30年度福井県合同課題研究発表会」が行われました。この会は福井県の高校を中心に県外の高校なども加わった発表会です。午前中には、「ふくいサイエンスフェスタ 2018」という行事もあり、ノーベル賞を受賞された東京大学宇宙線研究所長の梶田隆章氏の講演もありました。梶田先生のお話は、わかりやすく、特に夏にカミオカンデに行った人にはニュートリノについて、改めて確認できた内容でした。発表は時間の関係で、口頭発表のみでしたが、いろいろな発表を聞くことができ、とても参考になりました。

・「水面の広さによって異なるコーヒーフレッシュの広がり」

小倉くん、日光くん、林脇くん、若林さん

・「ブラジルナッツ効果が発生する要因について」

川端くん、佐藤くん、福井くん

・「ゼラチンが琥珀糖に不向きな理由」

小道くん、刀祢さん、殿田くん、丸田さん



第7回生徒研究合同発表会

2月3日(日)、東京都立戸山高校で行われた「第7回生徒研究合同発表会」で、2グループ(『メントスガイザーと物質表面の構造の関係』(市川くん、矢田さん、山口くん)、『高濃度の食塩水における植物の吸水について』(大島健志郎くん、大島美礼さん、水野さん、森本くん)が、現在取り組んでいる研究をポスターセッションで発表してきました。

関東を中心にたくさんの高校が集まった会で、いろいろな助言を得ることができました。

